



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	受け入れ態勢の充実		目標年度	H26	指標の設定理由			
	数値	—				豊後大野市キラキラこどもプランの数値目標として設定しているため			
活動指標	指標	a	情報の発信周知	b	実施機関数	c	保育所の改築	d	
	数値	目標	—	目標	11ヶ所	目標	2ヶ所	目標	

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
受け入れ態勢の充実		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 情報の発信周知		—	—	—
b 実施機関数	ヶ所	11 ヶ所	11 ヶ所	11 ヶ所
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
c 保育所の改築		0 ヶ所	0 ヶ所	1 ヶ所
		—	—	50.0 %
d				

## 4. 課題と対応

課題
事業毎に受け入れ体制差異がある
対応（改善点等）
毎年度恒常的に利用者があるため現状を確保する

## 5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

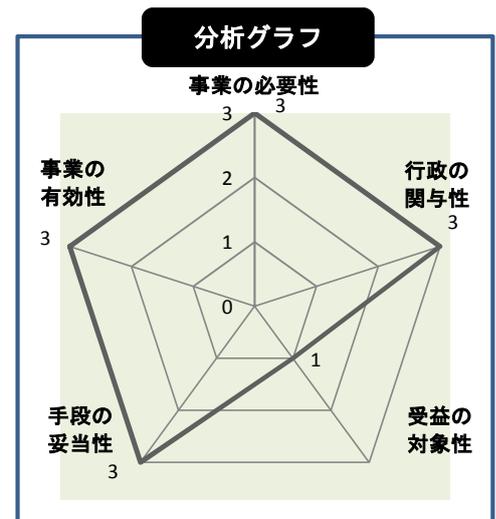
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費		46,879	47,979	80,543	53,200
財源内訳	国費	13,675	13,266	1,126	1,158
	県費	6,761	6,728	51,350	33,281
	市債				
	その他				
	一般財源	26,443	27,985	28,067	18,761
	うち経常	26,443	27,985	17,666	18,761
事業費に係る人件費		1,486	1,493	1,533	1,505

## 6. H24年度予算の方向性

方向性
増額
理由
利用者のニーズに対応するため、特別保育事業の充実及び拡大が求められている

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 国の制度のため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により定められているため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 保育に欠ける児童に限られているため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 利用者のニーズに対応するため、情報を発信し、周知を図ることは事業の拡大を図る上で適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 事業毎に受け入れ体制に差異があるため、相対的な実施率は計れないが、事業毎には目標の達成率は高いと判断できる



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	事業体制の確認を行いながら保育ニーズに対応すること